

一般質問
13名の議員登壇

市政を問う

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです

1. とくみね かずなり
徳峰 一成 (日本共産党) P10
○支所再編は見直しを ○職員の超過勤務
2. かみむら たつお
上村 龍生 (創政会) P11
○本市における新型コロナウイルス感染対策
○本市の公共交通や思いやりバス・タクシーを補完する「支え合い交通」の考え
3. わたなべ としはる
渡辺 利治 (創政会) P12
○本庁舎及び支所庁舎の施設整備 ○農業公社
4. しげひさ まさき
重久 昌樹 (無所属自由クラブ) P13
○道路行政 ○多面的機能支払交付金事業
5. ひさなが とらお
久長 登良男 (新生会) P14
○市指定文化財 ○市役所本庁舎増築 ○J R新型観光列車
6. うみの りゅうへい
海野 隆平 (無所属自由クラブ) P15
○新型コロナウイルス国内への拡散と市民不安の解消 ○防犯カメラの設置
○曾於高校進学祝金贈呈事業の見直し
7. さこ すぎお
迫 杉雄 (誠和会) P16
○農地耕作条件改善事業(寺園地区) ○農業振興 ○末吉中央公民館建設
8. いまづる はるのぶ
今鶴 治信 (新生会) P17
○燃ゆる感動かごしま国体 ○給食センター建設
○産業動物疾病制御教育研究センターの誘致
9. まつのした
松ノ下 いずみ (誠和会) P18
○J R大隅大川原駅に新型観光列車が停車、これに伴う取り組み ○芙蓉之塔
10. ふちあい まさあき
刈谷 昌昭 (新生会) P19
○有害鳥獣駆除対策 ○ふるさと納税 ○農業振興
11. いわみず ゆたか
岩水 豊 (新生会) P20
○施政方針 ○旅館・ホテル施設誘致
12. みやさこ まさる
宮迫 勝 (日本共産党) P21
○本庁・支所機能再編計画 ○産業動物疾病制御教育研究センターの誘致
○高齢者の交通手段確保
13. やまだ よしもり
山田 義盛 (誠和会) P22
○宅地分譲整備事業 ○本庁・支所機能再編計画



本 議 会

一般質問の様子

支所再編の見直しを

市長／議会の意見は尊重したい



とくみね かずなり
徳峰 一成
(日本共産党)

問 支所再編は合併後最大の事業だが、前回の市長選挙では、なぜ公約になかったのか。

市長 当時は議論していなかった。

問 議会に提出されたこの間の資料をみても、当時市は議論していたのでは。

市長 平成29年8月から内部検討を開始した。

問 旧3町の均衡ある発展をめざす立場で、本市と同じく一部分庁方式を残している九州内の15市について、調査や研修を行ったか。

市長 調査や研修は行っていない。

気になる建設費の大幅増

	当初計画	増額分	令和2年3月
末吉本庁舎	11億3千万円	5億1千万円	16億4千万円
大隅支所庁舎	8億2千万円		
財部支所庁舎	4億6千万円		
岩川小学校	17億7千万円	4億4千万円	22億1千万円
末吉中央公民館	3億円	2億2千万円	5億2千万円

※大隅支所庁舎は大隅町中央公民館を含む

問 この金額で本当に建設できるのか。

市長 これまで精査してきた。これで進めたい。

問 末吉本庁の事業費が、わずか3カ月間で5億円増額である。理由は。

市長 地震の揺れに強い免震構造の導入と、市民の皆様が一つのフロアで手続きが可能になるように総合窓口の設置を検討している。

問 市役所再編について今後、議会の意見は尊重されるか。

市長 意見は尊重する。

職員の超過勤務

問 1カ月に、160時間以上の超過勤務の職員が3人いるのは。

市長 災害対応で大きな超過勤務となった。

ちょっとひとりと

支所再編では、市民の意見や世論が決定的に大事ではないでしょうか。

問 法律上問題はないか。ご家族の心配な声が聞かれる。

市長 法律には違反していない。ご家族の心配な声も聞いている。

問 教訓として今後の対策は。

市長 技術者の一部集約を図りながら、協力体制、支援体制及び資質の向上を図っていく。

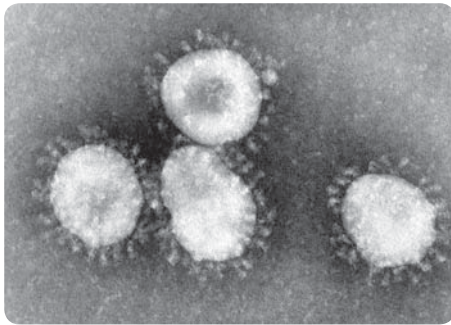


本市の新型コロナウイルス対策は



市長／市民の不安を解消するため
万全を期す

本 議 会
一般質問の様子



最大限の注意を

問 本市の取り組みは。

市長 新型コロナウイルス健康危機管理部を設置し、今後の対策等について協議した。

問 市民が発熱等で感染疑いの不安を覚えた場合の取るべき行動は。

保健課長 37・5度以上の発熱など風邪の症状が4日間以上続く場合は、志布志保健所に相談して保健所からの指示で医療

機関への受診。過少にも過大にも評価せず冷静な行動を。

高齢者等交通弱者の交通手段確保は

問 人口減少時代に向け、本市の公共交通の主流である鹿児島交通の運行体制は維持できるか。

市長 鹿児島交通からは、「乗務員の確保が難しく、今の運行体制を維持するのは将来的に大変難しい状況である」との見解であった。

問 鹿児島交通の運行体制が縮小された場合、本市の思いやりバス・タクシーでカバーすることは可能か。



市民の大切な移動手段

市長 車両の確保や人員体制から大変難しい。

問 人口減少が進むと今以上に高齢者等の交通弱者が点在する可能性があるが、どのように考えるか。

している。

問 市内の公共交通（思いやりバス・タクシー含む）を補完する手段として、地域交通空白・不便地域の解消を目指す「支え合い交通」について何らかの情報は。

市長 交通空白・不便地域が今後予想される中、本市の特性に合った地域交通の構築を研究したい。

ちょっとひとりと

人口減少社会に対応
できる体制づくりを！



本議会 一般質問の様子

特に本庁舎増築は市民の意見を聞いて

市長／計画的にする



本庁・支所の施設整備計画

	事業年度	事業費	面積	場所	備考
本庁舎	令和2年～3年	16億4千万円	2階 2,300㎡	向江公園内	2Fは多目的ホール 会議室
大隅庁舎	令和4年～5年	8億2千万円	平屋 1,600㎡	文化会館近く	既存庁舎解体
財部庁舎	令和5年～6年	4億6千万円	平屋 800㎡	同敷地	西側除き解体

問 本庁・支所の施設整備計画は。

各施設の事業費と計画年度

	事業費	計画年度	備考
岩川小学校	23億8千万円	令和2年度	防災整備事業等を含む
末吉中央公民館	5億2千万円	令和2年度	
末吉総合体育館	2億円	令和2年度	
末吉小学校新築	19億7千万円	令和3年～8年度	
学校給食センター	13億5千万円	令和3年～5年度	
住宅購入費	10億1千万円	令和2年度	桜ヶ丘団地1棟38戸
庁舎合計	29億2千万円	令和2年～6年度	庁舎新築分

問 今後の事業を含めた市債残高と、全体のピークはいつか。



耐震補強中の本庁庁舎

市長 269億8千万円で、令和3年度である。

問 同じく元利償還額と、ピーク年度は。

市長 32億円で令和2年度であるが7年度に一時大きくなる。

問 今後の財政運営は。

市長 少ない自主財源で苦しくなると思う。

農業公社

問 農業公社の問題点は。

市長 天候に左右され利用者に迷惑がかかる。

問 今後の公社の課題は何が考えられるか。

市長 離農する農家が増える中で公社の利用を促し、農家の所得増加や公社の事業収益を増やす。

ちょっとひとりごと

多目的ホールは
新中央公民館へ



通学路に関する要望書の内容は



市長／危険なため安全施設を設置してほしい

本 議 会
一般質問の様子

問 現場の対策は。

市長 通学路で危険なため安全施設を設置してほしいと要望があった。

問 笠木小PTAからの要望書の内容は。

市長 交通量が多く幅員が狭く一部離合できない部分もある。

問 市道笠木・かんじん松線の旧玉利商店から土地改良区記念碑がある十字路までの区間の現状をどのように認識しているか。



改良が待たれる通学路

交付金支払時期

	支払時期		
平成29年度	7月中旬	10月上旬	11月中旬
平成30年度	7月中旬	11月上旬	12月中旬
令和元年度	7月下旬	11月中旬	1月中旬

市長 次のとおりである。

問 交付金の支払時期はいつか。

多面的機能支払交付金事業

市長 外側線・ラバーポール及び路面標示で早急に対応する。通学路となる県道から約100mの区間は、局部的な改良は可能であると思う。早い時期に関係者等と協議をしていく。



水路の維持管理作業

市長 早く交付金支払いができるように県に要望していく。

問 交付金の支払時期が遅いため、事業実施が遅れるなど支障がある。早めの対応はできないか。
耕地課長 県の内示後に支払いになる。特別な理由があれば事業着手の申請が出来る。

ちょっとひとりと

事務の効率化と活動組織の広域化を

市長 事務処理が出来ない組織があるのも現状である。広域化を含めて検討していく。
問 高齢化や事務の複雑化、パソコンでの事務処理など、活動の継続や事務員の確保が困難になってきているのではないか。旧町単位くらいで広域化し、事務員を確保できないか。



本 議 会

一般質問の様子

財部城山（龍虎城跡）の整備は

教育長／検討して適切な対応をしていきたい



問 市文化財で、直接市が管理しているのは何力所か。

教育長 現在、市指定文化財が88力所で、直接市が管理しているのは32力所である。

問 龍虎城跡の現状をどのように認識されているか。

教育長 龍虎城跡は、市指定文化財に指定された山城跡である。地元にとって馴染みのある場所であるだけでなく、シンボリックな存在である。

問 歴史教育との関連についての考えは。

教育長 貴重な戦争遺跡という一面も持つ、生きた歴史的遺産でもあると

いうことを、地域の児童及び生徒並びに市内の方々に知って貰いたいと考えている。



龍虎城跡

市役所本庁舎増築

問 市役所本庁舎の増築及び建て増し計画は。

市長 本年度は、本庁舎増改築の許可申請、基本施設設計委託、駐車場整備の設計委託及び工事造成工事等を計画してい

る。令和3年度は、防災センター設備を備えた増築工事等、4年度は、外構工事や駐車場整備工事等を計画している。

JR新型観光列車

問 今秋運行開始予定の新型観光列車「36ぶらす3」が大隅大川原駅に停車することの感想は。

市長 本市PRの絶好の機会と捉えている。

問 運行開始までの計画は。

市長 駅舎周辺の環境整備や、おもてなし計画として、観光協会、森の学校や地元公民館とも協議しながら進めていく。

問 本市PRをどのように考えるか。

市長 駅舎周辺でのおもてなしと特産品販売を考えている。



大隅大川原駅

ちょっとひとりごと

歴史教育にふさわしい整備をしたいものだ



新型コロナウイルスに対する市民の不安解消策は



本 議 会
一般質問の様子

市長／新型コロナウイルス対策本部を設置し、必要な措置や対応を行う

問 新型コロナウイルスに対する市長の見解は。

市長 感染源や感染経路は調査中であるが、飛沫感染と接触感染が考えられる。

問 国や県の通達は。

市長 情報提供や事務連絡等の周知がある。

問 感染者が発生した場合の検疫体制を含めた各機関との連携は。

市長 曾於市新型コロナウイルス健康危機管理部署を設置し、情報の共有化、今後の対策実施等について協議した。

防犯カメラの設置

問 防犯カメラの設置と必要性は。

市長 市民の安全確保上、場所によっては設置すべきである。

問 県内自治体の設置状況は。

市長 本市を含む18市10町村で、約510基設置している。

問 本市の設置状況は。

市長 現在9施設33基設置している。

問 今後の設置予定は。

市長 通学路を含めて十分検討していきたい。

曾於高校進学祝金贈呈事業の見直し

問 平成30年度卒業生の大学進学者及び成績優秀者に対し条例に基づき、昨年12月23日に祝金が贈呈されている。対象者は何人で、事業費はいくらか。

教育長 祝金の対象者は、30万円贈呈が26人、5万円贈呈が9人である。事業費825万円であった。

問 使途の調査は。

教育長 調査は行っていない。

問 条例の附則に3年を目途に検証するとなっている。どのように検証し結果はいつだすのか。

曾於高校生各大学への進学者数（人）

	H 28	H 29	H 30
国公立大学	9	8	8
私立大学	19	12	14
国公立短大	2	3	4
私立短大	6	14	6
専修学校	60	68	50

教育長 外部評価員を入れ総合評価する。9月までには結果を出したい。

ちょっとひとりとこ

新型コロナウイルスは全世界で拡散しております。
手洗い、うがい、マスクを励行いたしましょう



本 議 会 一般質問の様子

ため池整備は早急に取り組むべきでは

市長／来年度から実施の方で
考えている



寺園の池現状

問 平成29年度からの事業の経過は。

市長 事業導入で地元説明会、全体事業費は7500万円、受益者負担は5%の346万円である。

問 寺園の池周辺の整備は。

市長 令和2年度、ため池ハザードマップ作成後、令和3年度から取り組む。

ゆず振興

問 ゆず搾汁センターの増設はどの様に考えるか。

市長 曾於市ゆず搾汁センター整備検討委員会を立ち上げた。

問 ゆず搾汁センター移転建設場所は、メセナ食彩センター近くが良いのでは。

市長 曾於市ゆず搾汁センター整備検討委員会で場所や規模は検討を重ね、早い時期に方向性を示し建設を計画したい。

末吉中央公民館建設

問 当初計画から、旧清寿園跡地に変更になり建

設事業費は。

教育長 旧清寿園跡地を活用することにより土地購入費等が減額になり、末吉中央公民館跡地売却については協議中である。

問 県道2本が交差する事から朝夕は交通量が多い地域である。町並みも考えるべきではないか。

教育長 湯之尻交差点は交通量が多いので、出入口を拡幅し、スロープの歩道を設置して、出入口の安全に努めたい。

問 道路と高低差を低くするため、近辺の耕作放棄地を買収し、土砂を搬出して埋め立てたらどうか。

市長 今後、検討する。

ちょっとひとりと

公民館は多目的施設
湯之尻地区の
人の流れがかわる
まちなみづくりを！



県道入口旧清寿園近辺の耕作放棄地と田



燃ゆる感動かごしま国体の取
り組みは



本 議 会
一般質問の様子

教育長／かごしま国体曾於市実行委
員会を中心に広報・周知を
図りたい



武術太極拳の練習風景

問 本市で開催される武
術太極拳の開催時期は。

教育長 令和2年9月26
日と27日の2日間、末吉
総合体育館で開催される。

問 選手・役員等の関係
者は、どのくらいか。

教育長 千人くらいであ
る。



給食センター予定地

市立学校給食センター
の建設

問 建設場所は、どの
予定か。

教育長 末吉町諏訪方の
旧鹿児島県農業改良普及
所裏の市道側の農地を建
設候補地として計画して
いる。

問 敷地面積と建設予算
は、いくらか。

教育長 6073㎡の農
地にまだ確定ではないが、
国の補助金1億5千万円、
過疎債、教育施設債等を
利用して、約13億5千万
円かかる予定である。

問 現在給食費に3分
の1の子育て支援（月額
1000円）の助成があ
るが、2分の1に増やす
考えはないか。

市長 今のところ考えて
いない。

産業動物疾病制御教育
研究センターの誘致

問 財部高校跡地に産業
動物疾病制御教育研究セ
ンター誘致の計画がある
が、その後の経過は。

市長 地域の畜産関係企
業や団体等からなる誘致

推進協議会を昨年8月に
設立し、10月に同協議会
から鹿児島大学に対して、
財部高校跡地に当該施設
の整備を図られるよう要
望書を提出した。

問 実現の可能性は。

市長 国の許認可が必要
であり、市としてどのよ
うな協力ができるか鹿児
島大学と連携して誘致に
向けてこれからも協議し
ていく。

ちょっとひとりとこ

みなさん
武術太極拳の応援を！



本 議 会 一般質問の様子

新型観光列車停車について の见解は

市長／地域活性化への大きな意義がある



大隅大川原駅と大いちょう

問 JR九州の社長は、大隅大川原駅停車で地域活性化を目指すと言われている。市長の见解は。

市長 大隅大川原駅周辺観光地や特産品のPRができれば、地域活性化の大きな意義があると思う。

問 市としての対応は。

市長 駅舎周辺の環境整備、おもてなしや特産品

販売などJR九州と協議していく。

問 本市のイベントや四季折々のパネル展示・ビデオ上映など考えられないか。

商工観光課長 地元と協議して考えていく。

問 大川原峡・悠久の森への短時間の散策が可能と思われる。対応できないか。

商工観光課長 JR側からは駅周辺で、カフェなどできつういで頂くとのことであった。時間の制限があるが、確実に時間設定ができるのであれば提案していきたい。

問 散策が可能となれば大川原峡などの整備がさ

れていない。訪れる人も増えると思うが。

商工観光課長 キャンプ場を含めて河川などの整備も関係課と協議して進めていく。

芙蓉部隊の慰霊碑 芙蓉之塔

問 芙蓉之塔に対する市長の思いは。

市長 戦争がもたらした多くの犠牲や苦難を、平和の象徴として後世に伝える大切なものである。

問 岩川芙蓉会の高齢化と今後の対策は。

市長 歴史を後世に伝えて頂く重要な団体であり、今後芙蓉会役員と保存会役員で協議していく。



芙蓉之塔(岩川海軍航空基地跡)

問 平和教育と芙蓉部隊の存在を市内外に周知するために資料館の設置はできないか。

市長 隣接する埋蔵文化財センターに併設できるか検討していく。

ちょっとひとりごと

絶好のチャンス
積極的なPRを

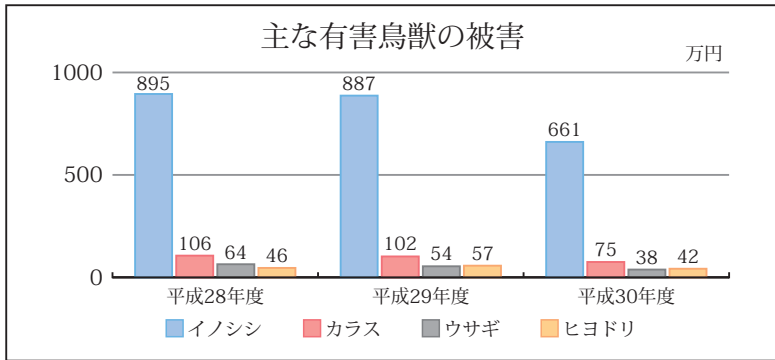


有害鳥獣対策で安定した農業を



本議会 一般質問の様子

市長／組織の一本化を図り、駆除対策に取り組んでいく



問 有害鳥獣による農作物の被害額は。

市長 平成28年度は約1167万円、平成29年度が約1157万円、平成30年度が、約858万円である。主な鳥獣の被害は次のとおりである。

問 被害作物は。

市長 甘藷、野菜、飼料作物及び稲が主な作物である。

問 今後、市として有害鳥獣対策の計画は。

市長 電気柵設置補助、狩猟免許取得補助、駆除隊への有害鳥獣捕獲・出動に対する補助、箱ワナの貸し出し等を行っている。また、現在有害鳥獣駆除隊が4駆除隊あり、今後連携強化し、組織の一本化を図り、駆除対策に取り組んでいく。

ふるさと納税

問 ふるさと納税過去3年間の実績は。

本庁・支所の施設整備計画

年 度	寄付額	経 費	差 額
平成 29 年度	10 億 3 千万円	7 億 1 千万円	3 億 2 千万円
平成 30 年度	16 億 9 千万円	12 億円	4 億 9 千万円
令和元年度	19 億 2 千万円	10 億 7 千万円	8 億 5 千万円

※令和元年度は見込額

市長 次のとおりである。

農林振興

問 令和元年農作物の長雨被害状況は。

市長 長雨等で水稻、春・夏野菜等で影響があった。

ちょっとひとりとこ

イノシシさん
田・畑を荒らさないで

問 甘藷の生産調整が続いているが代わりの農作物は。

市長 霧島酒造が昨年産から2割減反。本年も2割、3割の減反が予想される。

既存の機械で対応でき、価格・販路が安定している澱粉用甘藷・里芋を検討している。

た。水稻の作況指数は92であり、品質も1等米比率が53・7%であった。



本議会 一般質問の様子

人口増対策・宅地分譲は

市長／大隅坂元地区分譲販売ゼロ



問 企業誘致の実績は。

市長 末吉柳迫地区は完
売。大隅南地区は1区画
販売。大隅坂元地区は売
れていない。財部地区分
譲計画は、令和2年度に
先送りした。

問 宅地分譲整備事業の
成果・課題は。



大隅坂元地区宅地分譲地

市長 神奈川県のアポロ
ホールディングスと協定
を結ぶ予定であったが、
延期になっている。建設
予定地は、メセナ温泉隣
接地としている。

問 誘致計画はあるか。

ホテル誘致は

八木副市長 跡地の山林
が崩壊しているので、復
旧工事が完了後に購入し
たい。県による復旧治山
事業、1億5千万〜2億
円を予定している。

問 大隅町笠木のアヤベ
跡地は購入したか。

市長 工場増設による補
助金を3社に交付する。

市長 議会側からの要望
があれば作る。

問 議場を増築部分に作
る予定か。

市長 この様な事態にな
り、お詫びする。今後事業
費の削減に努力していく。

問 昨年2回の市民説明
会を7月〜12月に開催、
説明会では本庁増築費
は、面積1800㎡・約
11億3千万円と説明して
いるが、今回の説明では、
面積が500㎡、金額が
45%増の16億4千万円に
増えている。短時間で大
きく増えたのは、市民に
開かれた市政を目指す
言いながら遺憾である。

本庁増築計画の変更

ちょっとひとりと

住みたい魅力ある
分譲地を提供しよう

末吉本庁舎増築計画

	面積 (㎡)	金額 (万円)
当初計画	1,800	11億3千
今提示計画	2,300	16億4千
増額	500	5億1千

市長 議会側で検討して
いただきたい。

問 大幅な工事費増に議
場建設が含まれるのであ
れば反対である。市民に
受け入れられない。



市役所再編で大隅・財部の
市民サービスは低下しないか



市長／市民サービスは低下しない

本 議 会
一般質問の様子

問 教育委員会・福祉事務所・農業委員会を本庁に集約することで、大隅・財部の市民サービスは低下しないか。

市長 低下はしない。大隅・財部支所は、地域振興と証明書の発行など窓口サービスに特化し、市民



財部支所（昭和 41 年建築）



大隅支所（昭和 33 年建築）

サービスの向上を図りたい。
問 本庁舎増改築の今後のスケジュールは。

市長 令和2年度は、増改築部分の基本設計、造成工事等。令和3年度は増築工事等。令和4年度は外構工事や駐車場整備等を計画している。

問 県産の木材を使った公共施設には補助がある。どのような建築構造を考えているのか。

市長 本庁舎増築部分は鉄骨造り、大隅・財部支所は木造を考えている。

財部高校跡地利活用

問 財部高校跡地の産業動物疾病制御教育研究

センター誘致で、どのような効果を考えているのか。

市長 獣医師の増加、地域畜産の更なる振興、地域雇用の創出、曾於市の全国へのアピールが考えられる。

問 財源確保等クリアすべき課題は何か。

市長 有効な施設整備補助金の確保や地方創生関係事業の推進が考えられる。

高齢者の交通手段確保

問 思いやりタクシーは高齢者の大切な交通手段である。大隅・末吉・財部を越境して運行ができるのか。

市長 越境して運行する場合は運行車両の増が必要となり、現実的には困難であると考ええる。

問 市民のための思いやりタクシーである。越境運行は柔軟な対応が必要ではないか。

市長 実現できるように、交通対策協議会等へ市長としてお願いしていきたい。

ちょっとひとりと

本庁・支所機能再編は大隅・財部の市民サービスを守ることが大事です



本 議 会

一般質問の様子

三町均衡ある発展で町づくりを図る（合併時の協議内容）を忘れるべからず！

市長／市民の声を聞くため更に努力したい



問 本庁・支所機能再編計画で、旧3町の均衡ある発展に努めていくとあるが、具体的にどのような町づくりを考えているのか。

市長 大隅・財部地区の支所地域の振興については、本庁方式導入後、期間を定め、支所地域振興に係る特定の事業を拡充し、地域特性を生かした事業や関係団体の支援を実施していく。

「本庁・支所機能再編計画の組織再編（抜粋）」
現在財部支所にある福祉事務所、農業委員会、大隅支所にある教育委員会を末吉本庁に集約する。

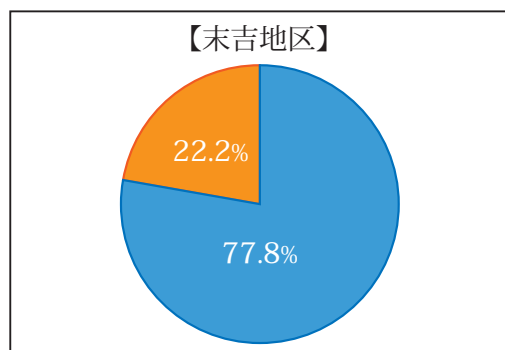
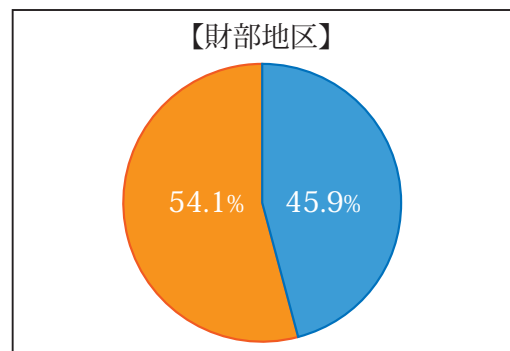
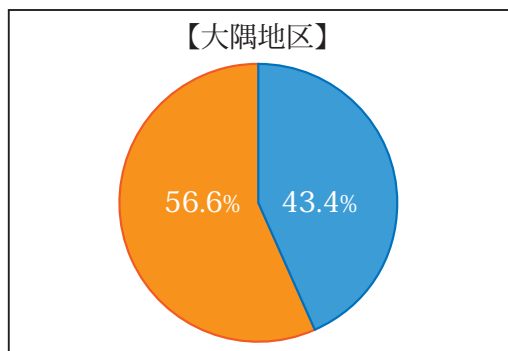
問 先般行われた市民アンケート調査・パブリックコメントは、地方自治法の本旨である『住民自治』をまっとうしていると思うか。

なお、財部から福祉事務所を本庁（末吉）へ移す件について、住民自治の行政責任者として、財部地域民にアンケート調査実施を要請したい。

市長 市民の意見を聞くため、アンケート調査、地域住民説明会、パブリックコメントを行ってきた。完璧だとは思っていない。

※住民自治とは・・・
地域における行政を行う場合、その自治体の住民の意思と責任に基づいて行政を行うことを原則とする。

市民アンケート調査より（ ■一部分庁方式が良い ■本庁方式が良い）



ちょっとひとりと

財部地区の町づくりから福祉事務所だけは残すべきではないか

■本庁方式・・・福祉事務所、農業委員会（財部）、教育委員会（大隅）を末吉本庁へ集約
■一部分庁方式・・・福祉事務所、農業委員会（財部）、教育委員会（大隅）は現在のまま